

2013年度
関西学院大学ロースクール
B日程

一般入試（法学既修者）

刑事訴訟法 問題

《13:00～15:00》

○開始の指示があるまで内容を見てはいけません。

【刑事訴訟法 問題】

次の問いに答えなさい。

2012年6月1日午後11時頃、H県N市の飲食店甲の店主Vより、「客の酔っぱらいXが暴れて店の物を壊している」との110番通報があった。これを受けて警察官A及びBが同店に急行したところ、Vより、「Xが店の中をめちゃくちゃにして、今は近くのスナック乙にいる。Xは店のガラスを割った際、手を怪我しているはず」との供述を得た。これをうけ、A及びBが甲店舗内を確認したうえ、Vの通報から30～40分くらい経った後、甲店舗から約50メートルほど離れた裏通りにあるスナック乙に赴いたところ、乙店舗前の水道で足を洗っている男を認めた。男の手にはタオルらしきものが巻かれてあり、血がにじんだような跡が見られた。そこでAが、「Xか、甲での騒ぎのことで聞きたいことがある」と職務質問したところ、男は「たしかにおれはXだが、甲でのことはおれには関係ない」と言って、その場から立ち去ろうとした。AとBが制止しようとしても、それを振り払って行こうとするので、Aは「逃げるつもりか」と叫んでXを制止し、なおも抵抗しようとするXをBと共に制圧したうえで、甲店舗での器物損壊罪で現行犯逮捕した。

A及びBがXを最寄りの警察署まで引致し弁解録取を行ったところ、「自分が甲店舗内で暴れたことは間違いない。店員の態度が悪いので腹いせにやった」と述べた。その後Xが器物損壊罪で起訴されたとした場合、このXの弁解録取書に証拠能力は認められるか。なお、Xの弁解録取書にはXの署名・押印があり、弁解録取の手續に違法はなかったものとする。